

第 16 章 解答と解説

1	×	一般的な知識や情報の伝達、技術の習得のみでなく、自己管理への動機付けや糖尿病の心理的な受け入れなどがより重要である
2	×	ペタゴジーではなく、成人学習(アンドラゴジー)の考え方が有効である。ペタゴジーは子供などを対象とした体系的な教育方法である
3	○	
4	×	混乱している患者に対しては、まずは感情を聴くこと、気持ちを話せる環境作りなどが必要である
5	×	対面法ではなく、直角法である
6	×	糖尿病教室は、知識の習得、技術の習得、意欲の形成といった少なくとも3つの目的を包含する
7	×	指導の途中であっても、その時々で感情や認識、学習に関するレディネスについては常に評価してフィードバックを怠ってはいけない
8	○	
9	○	
10	×	最初から高い目標を設定すると、達成できない可能性もあるため、最初は達成できそうな小さな目標を設定し、達成するという成功体験をすることが重要である